

学校教育目標：一人一人が輝き，共に生きる高松っ子の育成

平成27年度
高松小学校だより

6月号

砂丘

平成27年6月1日

校長 山本 洋

＝ あっという間に季節も移ろい6月 ＝

5月は「五月晴れ」の名の通り、素晴らしい天候に恵まれた日が多かったです。おかげで学校の畑は、毎日水やりがたいへんでした。でも、子どもたちが心を込めて水やりを続け、すくすくと育っています。特に1年生のアサガオは芽がいっぱい出てきています。6月は梅雨入りの季節です。一雨一雨ごとに、ぐんぐん草花が成長する時期になります。学校で子どもたちが栽培しているものを一部紹介すると、「ひまわり」「ヘチマ」「ホウセンカ」「ジャガイモ」「カボチャ」

「稲」これらは理科の学習で、1, 2年生の生活科では、各種野菜を育てます。他にもエコカーテンの「ゴーヤ」も。また、環境委員が中心になって花壇やプランターで花を育てます。

きれいな花を咲かせたり立派な実をならせるためには、水や肥料が大切だけど、もっと大切なものがあります。それはお世話する人の優しい気持ち、思いやりの気持ちです。こうした栽培活動を通して、いじめのない楽しい学校にしていきたいと考えています。

先月末1週間高松中学校生徒会のみなさんが、母校の小学校へ毎朝「あいさつ運動」をしに来てくれました。高小は児童会プログラム委員が毎朝しています。卒業生といっしょに元気なあいさつを呼びかけています。さすが中学生のあいさつは、きりりとしていますね。おかげでみんなのあいさつがいちだんと良くなりました。ありがとう。エコキャップの回収も呼びかけています。これも小中合同の取り組みです。元気な「おはようございます」で登校してくれると、気持ちの良い一日のスタートを切ることができます。



＝ 短作文 書くことを大切に ＝

先月の「砂丘」で「書くことの大切さ」を紹介しました。学校では、2週間に1度の「短い作文を書きましょう」短作文を朝学習で取り組み、昼の校内放送で作品を発表しています。毎回子どもたちは、それぞれの学年のテーマや条件に合わせて、頭をひねり作品を書いています。放送で、何年生、誰の作品が読まれるかワクワクしています。

今週は、4年生の作品を紹介しました。題名は「器械運動のリハーサル」でした。4年生は鉄棒やマットも上手ですが、短作文も上手です。今までの作品は校長室横に掲示されています。ご来校の折にぜひ読んでいただければと思います。

*****高小のホームページ開設1周年*****

昨年6月1日にホームページを一新してからちょうど1年になります。おかげさまで見て下さった方がのべ29000人程になりました。これは、1日に80人、1週間で560人（全校児童世帯数の倍）の方が見て下さったことになります。もうすぐ30000人です。来年の今日は、100000人になるよう、毎日学校に関するニュースを載せていきます。これからもたくさんの方々に見ていただければと思います。